

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 ☆(すたあと)		
○保護者評価実施期間	R7年1月6日		R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R7年1月6日		R7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団の中で適切な働きかけをする事で成長を実感 保育園や幼稚園、就学(就労)に向け一足早く自立を目指している	<small>※“肯定”する</small> 「自ら行動する」ことが本当の意味での成長に繋がります！肯定的に物事を伝える事で自発的な行動を促す。 <small>☆良いところに“注目”する</small> 良かったところやプラスの面に向け気持ちをサポート！褒められることでやる気UPに繋がる。 <small>☆“共感”する</small> お子様の気持ちに寄り添い信頼関係の構築をした上で他者の意見や思いやり、対人関係のスキルを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもができる環境をつくる 目標を持つ イベント等、特別な体験・経験を積む
2	児童への直接支援員やドライバーも含め、必ず有資格者を配置している	<ul style="list-style-type: none"> 特性やお子様一人ひとりに合った支援ができるように、必ず資格の取得をしている 	<ul style="list-style-type: none"> 常にスキルアップを目指し、人事考課や研修を取り入れていく。現状で終わる事の無いように、現場での情報共有や意見交換を取り入れ日々精進できるよう心がけている
3	児童発達支援・放課後等デイサービス・訪問介護・移動支援と、様々な障害福祉サービスを利用できる事業所である	<ul style="list-style-type: none"> 質の高いサービスや人材確保のために、研修の機会やスキルアップできる環境を整えている 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の定着率を上げるために、働きやすい環境を整える

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所してから1年目と施設が新しく、問い合わせが少ない	<ul style="list-style-type: none"> 生活道路という面から、限られた方にしか見て頂けていないのではないか 実績が少なく信用度が低いのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の強みをSNSや広告を利用し発信していく 新しい人との出会いやアプローチが必要である
2	過去の前例がないので、常に挑戦である	<ul style="list-style-type: none"> プログラムや教材も1から作り上げていく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいスキルや知識を習得する チームとして従業員同士のコミュニケーションを図る
3			